

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 安心樹

目標達成計画

作成日: 平成 24年4月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	月1回の勉強会、外部研修等の機会は確保しているが、研修成果として現場に活かせるところまで至っていない。新人職員の教育も十分できない。	職員一人ひとり、自分の力量を把握し、向上心を持ち現状に満足することなく常に前向きに取り組む。	外部研修後の報告を職員が共有する。施設内でも身近な勉強会を多く取り入れ常に関心、向上の気持ちをもち業務に取り組む。	6ヶ月
2	10	年2回(5月・9月)に家族会を設けている、家族の希望、要望を引き出すことで運営に反映させているが、家族のコミュニケーションを増やす。	家族とのよりよい関係づくり。家族の希望や要望に応じていく中で、入居者や家族の思いを大切にシケアを実践する。	家族交流会では家族代表を決め、職員のいない場を設け、家族が自由に意見が出し合えるようにする。出された意見としてできることについて説明、話し合う。また、家族訪問時、相談室でのコミュニケーション時間をつくり。	6ヶ月
3	26	毎月の、新聞たよりに状況をコメントしているが、家族へ十分な情報が徹底できない。	状況を確実に家族に伝える。	ケアプラン、アセスメントの内容、日々の生活状態をすべての職員が確実に伝達できるよう把握し説明等に不足がないように常に話し合いチェックする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。